

第二部 ワークショップ
音読指導の達人になろう

阿部慎太郎・紅粉芳恵・氷野善寛

本日の予定

15:30-17:45

- 1 【導入】音読指導の心得、音読メソッド紹介（阿部）
- 2 【授業実践例】朗読動画を作ろう！（紅粉）
- 3 【ICT活用】音読におけるICTの援用（氷野）
- 4 【グループディスカッション・意見交換】
参加者全員で指導法、悩みを共有（全員）

こんな悩み無いですか？

- 授業がマンネリ化している・・・
- 学生が授業中に寝る、どうしたらいい？
- こんな授業でいいのか心配・・・
- 他の先生はどんな授業をしているの？
- 私の悩み、誰か聞いて！！
- いろんな先生と交流がしたい！

音読WSのきっかけ

- 授業中、時間がないので、例文の音読は数回程度・・・
結果、発音は上達せず(T T)
- CDを繰り返し流したら、まるでお経・・・
結果、学生はすぐに熟睡・・・
- 発音は正確。でも、意味を考えず丸暗記、棒読み・・・
結果、自分のものにならず・・・
- 中国語教育では、指導法・悩みを共有する場が少ない

音読WSのきっかけ

- 中国語教授法研究会（STMC）発足
<http://www.ch-station.org/stmc/>
- 2014年から関西で年1～2回開催、毎回30名前後参加
- これまでのテーマ例：
 - ・ 発音指導、スピーチ指導
 - ・ 音読指導（小学校英語教諭）2016年2月20日
 - ・ 授業を飽きさせない方法
 - ・ 文法の教え方（是～的構文、把構文など）
 - ・ すぐに使えるICTの使い方

音読指導の悩み

- 音読が良いのはわかっている
- でも、音読指導って難しい・・・
- 2～3回繰り返し読むと学生は寝始める・・・
- 授業でやってみただけど、失敗したのでやめた・・・
- 音読に費やす時間がない・・・

2～3回繰り返し読むと 学生は寝始める・・・

- CDの音声を流します。CDに続いて読んでください。
- はい、あと3回読みましょう。
- 学生はつらいですね・・・

音読のココがすごい！

- 音読で、正確な発音ができるようになる！
- 音読で、表現力が豊かになる！
- 音読で、授業中寝なくなる！
- 音読で、クラスが明るくなる！
- 音読で、中国語が上達する！
- 音読で、授業にメリハリがでる！
- 音読で、中国語が楽しくなる！

ワークショップ4つのねらい

- ①友達を作る
 - ②参加者全員が手の内（指導法）を明かし、共有する
 - ③いろいろな立場の人の話を聞く
- 【参加者】 高校・大学・民間教員、大学院生、出版社
- ④悩みを打ち明けて、スッキリして帰る

1【導入】 担当：阿部

【導入】音読指導の心得、音読メソッド紹介

- ①音読について（目的、手順）
- ②音読指導の心得 10ヶ条
- ③音読メソッド紹介、体験

基礎

応用

実践

文法、音読

会話文

活動

教え方が**単調**

教え方が**豊富**

活動が**楽しくない**

活動が**楽しい**

教師 > 学生

教師 < **学生**

メリハリをつけにくい

メリハリをつけやすい

音読と朗読の違い(山田:2016)

「音読」

- 目標：正確・明晰・流暢（正しく・はっきり・すらすら）
- 整った美しさを求める

「朗読」

- 音読の次の目標
- 作品の価値や特性を音声で表現すること
- 巧みさや芸術性を求める

音読の目的

「発音の正確さ」以外に、多くの目的、効果がある

- 正確さ
- 流暢さ（正しく・はっきり・すらすら）
- 発声（大きな声を出す）
- 学生、クラスの空気を温める
- 楽しむ

音読の効果

- 文章がスラスラ読めるようになる
- 読解力、表現力が高まる
- 学習への構えができる
- 学力との相関関係が高い
- 成長が形になる。自身につながる。
- レディネス (=準備性) 効果
- 楽しい など

山田将由 (2016) 『音読指導入門』

音読の特徴・タイプ

- 音声チェック/意味思考/暗唱/文法確認/空気温め

正頭英和（2015）『音読指導アイデアBOOK』

- 発音の正確さ/流暢さ/表現力
- インプット重視/アウトプット重視/
- 一人用 / ペア用
- 音読スピード：自分のペース/指定されたペース

音読の手順

- 単語→2音節（声調の組み合わせ）→句→文
- 先ずはリピートアフターミーで正確な発音指導
- 内容理解（語彙、文法）→発音→表現力
- 音読→朗読→暗唱
- ゴールが必要（発表、課題など）（紅粉）

テキストCDは使い方に注意

- 初級学習者は、お手本が全て
= お手本以上にはならない（発音、速さ、表現力）
- テキストCD
→ 発音◎ 速さ（流暢さ）△ 表現力× 楽しさ×
- 音読では、テキストCD、生声を使い分ける
→ テンポ、楽しさ重視は生声で！

工夫しよう

- 読み終わった人は、座ってブツブツ読み
- 音読の時間がない
 - 反転授業、和訳先渡しを
 - 学校でしかできないことは何か？
- ICTの有効活用を！（氷野）
 - 授業が楽になる、学生が自習しやすくなる
- プリントは音読用に一手間加える（No.2）

音読練習をしにくいプリント

Yí lì zhǒngzi shuìzài nítǔ li. Tā xǐng
一粒种子 睡在 泥土 里。他 醒
guòlai, juéde hěn nuǎnhuo, jiù bǎ
过来，觉得 很 暖和，就 把
shēnzi tǐng yì tǐng.
身子 挺 一 挺。

- 学生はどこをやっているのかわからない

音読練習をしやすいプリント

Yí lì zhǒngzi shuìzài nítǔ li.

①一粒种子 睡在 泥土里。

Tā xǐng guòlai, juéde hěn nuǎnhuo,

②他醒 过来，觉得很暖和，
jiù bǎ shēnzi tǐng yì tǐng.

③就把身子 挺一挺。

- 番号を振る
- 一文は覚えられる量に

そろそろ眠くなる時間帯

- 「一粒の種」の全体のストーリーを覚えてください
- No.4の5行目～8行目をやります
- 2分後、プリントを見ずに要約（30秒）してもらいます

音読指導の心得10ヶ条

- 其の壺：なぜ音読をするのかを、事前にしっかり説明！
- 其の弐：音読の仕方（ルール）は、事前にしっかり説明！
- 其の参：1回でも多く読む！
- 其の四：指導は欲張らず1つに絞る！
- 其の五：学生の表情・反応を常に見て、瞬時に反応！
- 其の六：引き出しを1つでも増やす！
- 其の七：失敗しても継続！
- 其の八：オリジナルの音読メソッドを産み出す！
- 其の九：教師は恥を捨てる！
- 其の拾：教師がクラスで一番楽しむ！

其の壱:なぜ音読をするのかを 事前にしっかり説明!

Q. 「音読の説明?そんなのいる?」

A. いります。

(音読に限らず)

「なぜこの活動をしているのか」

「この活動をして何が身につくのか」

をはっきり示すことが重要

其の壱：なぜ音読をするのかを 事前にしっかり説明！

- 文章がスラスラ読めるようになる
- 読解力が高まる
- 語彙が豊かになる
- 学力との相関関係が高い
- 表現力が高まる
- 楽しい など

山田将由（2016）『音読指導入門』

其の弐：音読の仕方（ルール）は、 事前にしっかり学生に説明！

Q.

「学生がちゃんと音読をしてくれない」

「なんかうまくいかない、私のやり方が下手？」

A.

学生は、やり方がわからないとできない

1～2回は時間をかけてルール説明を。

慣れると「次は『○○読み』します。」でOK!

其の参：1回でも多く読む！

質問2：授業で例文・会話文は何回音読していますか？

教師（ ）回、学生（ ）回

- 目標：1文50回（教室＋自習）
- 同じ方法で50回はお経・・・パターンを変えて！

其の四： 指導は欲張らず1つに絞る！

音読指導のポイントは1回1カ所、具体的に！

良い指示：

「さっきより、もう少し大きな声で！」

「次はzh,ch,sh,rに意識して！舌をしっかりとそり上げ！」

悪い指示：

「次は、声調に意識して！あと、舌もそって！それから有気音も出てないので注意して。それから・・・」

其の五：学生の表情・反応を常に見て、 瞬時に反応！

Q. 声を出さないなので、厳しく注意した！

A. 音読練習（ペア活動）は、やる気・気分も左右する

- ペアが休みで、違う人になった、恥ずかしい・・・
- 昨日、彼女と喧嘩した・・・
- 理由？思春期ってことにしておいてください。

【対応策】

一人でできる音読メソッド、練習時間を短縮など

其の六： 引き出しを1つでも増やす！

Q1. 毎回シャドーイングだけをやっていきます。

本で読んだメソッドを試したが、大失敗でした。

A.

- 基本1メソッドは1回。何度もやると飽きる
- 授業は生き物。毎日学生、教師の状況は変わる
- 引き出しを増やして、臨機応変に
- 良いものは、すぐにパクリ！

其の七：失敗しても継続！

Q. 以前、一度音読をやりましたが、

上手いかなかったなので今はやっていません。

A.

- 最初は、教師も学生もやり方がわからず失敗する
- そこでやめず、しばらく継続する
- やればやるほど、教師も上手くなる
- やればやるほど、学生も上手くなる

其の八:オリジナルの 音読メソッドを産み出す!

- クラス、学生を一番良くわかっているのは自分
- 既存のメソッドに手を加えて使いやすくする
- オリジナルメソッド考案 = 音読指導の達人に!

其の九：教師は恥を捨てる！

- 音読授業は、教師のハイテンションが成功の鍵
- 教師が恥ずかしがったら、学生も恥ずかしい
- 教師がやりたくなかったら、学生もやりたくない
- 「自分の性格ではそんなことできない」は禁句

其の十

教師がクラスで
一番楽しむ！

音読メソッドを体験してみよう

- 一部紹介、実際にやってみましょう
- 教師役・生徒役、両方やってみましょう
- No.4 5行目～8行目を使います

音読メソッド例

- ①リード・アンド・ルックアップ
- ②四方読み
- ③高速道路読み
- ④追い越し読み
- ⑤穴埋め読み、鉛筆隠し読み
- ⑥バトン読み
- ⑦時間制限読み
- ⑧ダウト読み
- ⑨通訳読み
- ⑩グルグル

中国語音読メソッド

⑪パチパチ読み

Step1：有気音（パチ）

Step2：卷舌音（手上げ）

Step3：有気音（パチ）＋卷舌音（手上げ）を同時

chは（頭の上でパチ）

⑫声調手振り読み

⑬恐怖！声調スクワット読み

さいごに

皆でどんどん実践し、
成功・失敗談を共有しましょう